

講師：江夏 猛史（えなつ たけし）

NPO法人減災教育普及協会 理事長

協力：こども子育て防災アドバイザー研究会（広島ゆらし隊）



講師 えなつたけし

江夏 猛史

NPO 法人 減災教育普及協会理事長  
減災人づくりアドバイザー  
日本大学 危機管理学研究所 研究協力員

これまでの防災を、  
見直してみよう。  
減災の視点から



リスクを起点に考える**減災の視点**は、  
命を守るだけでなく、子どもの主体性を育み、  
先生を支え、企業や社会の成長にもつながっていきます。  
今こそ**避難の質**を問うときです。



活動領域・実績

保育士・教師への実践的指導が中心 「子どもを守り先生を支える」防災教育アップデート

講演・研修実績：2,000 件以上、延べ参加人数：30,000 人以上

主な対象者：保育・教育関係者、企業防災担当者、行政防災担当者、防災活動団体など



主な取り組み内容

防災意識向上・気づき・課題解決セミナー、ワークショップ、減災イベントの考案・開催

【防災指導】防災計画、避難訓練計画、防災マニュアル、BCP マニュアル等、既存の防災対策の評価・見直し、避難訓練 2.0 の推進、施設内リスクアセスメントなど



メディア取材・掲載実績

日本テレビ、テレビ朝日、NHK、読売新聞、毎日新聞、朝日新聞、J-WAVE、FM 横浜 他多数

子どもの命を守る新しい防災教育  
(日テレ「news every.」)



減災紙芝居「がたぐら」



どこでも地震体験マット「YURETA」



こども園での  
事前学習

開発教材:減災紙芝居「がたぐら」

最新鋭!正しい避難訓練に使える地震向け減災紙芝居「がたぐら」が誕生。0% TMS3



小学校での  
体験学習

開発教材:どこでも地震体験マット「YURETA」

最新鋭!正しい避難訓練に使える地震向け減災紙芝居「がたぐら」が誕生。0% TMS3



こどもが地震に備える  
こども  
ユレタ  
キャラバン

こどもユレタキャラバンとは?

「避難の質」を  
高める災害想定力  
を身につける教育

“災害本番を考えられる訓練”

- ① 従来の「型の訓練」から「被害を想定した訓練」へアップデート。
- ② 紙芝居などで事前学習し、YURETAで揺れを体験し、振り返りで学びを深める。
- ③ 日本大学危機管理学部と連携し、科学的根拠を確立。



こどもユレタキャラバン 3steps.



1 危ないを知る

地域や建物によって被害は大きく異なります。公的な想定や過去の被害状況、対策の実情などから、「危険予測力」の向上を目指します。



2 ゆれを体験する

想定される震度や被害をイメージしながら「ゆれ体験」を行うことで、認知力・判断力・行動力といった、「危険回避力」を身につけます。また、事前対策の重要性にも気づくことが出来ます。



3 誰かに教える

新たに得た気づきや学びを、身近な人と共有・発信することで、より学びを深め、「共助の文化」を醸成していきます。

【申し込み方法】

電話または申し込みフォームから

<https://forms.gle/QV4VMvLyYZ6V85if8>



申込・問合せ：（公財）ひろしまこども夢財団

TEL 082-212-1007（平日 9:00~16:00）